

第20回 コムズ フェスティバル

平成 31 年 1 月 29 日(火)~2 月 3 日

つなげよう ひろげよう 男女共同参画の輪

すべての人が自分らしく、いきいきと生きる。
そのきっかけになるように、今年度も開催されたコムズフェスティバル。
基調講演は、女優・戸板女子短期大学 客員教授の菊池桃子さんを講師に、
「"学ぶ" ことで変わった、生き方・働き方」と題し、ご講演いただきました。

基 調 講 演

**"学ぶ" ことで変わった、
生き方・働き方**

講師: 菊池 桃子さん
【女優・戸板女子短期大学 客員教授】



講師プロフィール

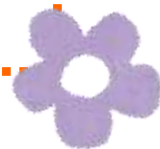
1984 年芸能界デビュー。幅広い芸能活動と一男一女の母として子育てを両立する傍ら、2012 年 3 月法政大学大学院政策創造専攻修士課程修了。

その後、母校である戸板女子短期大学の客員教授としてキャリア教育の講義を担当している。研究分野は「雇用政策を踏まえた人々のキャリア形成」。著書「午後には陽のあたる場所」(扶桑社)がある





講演には、306名の市民の方が参加されました。
アンケートでは、「大変よかった」と回答された方が大多数でした。



参

加

者

の

声

生活の中で感じた社会の壁を、学ぶ意欲に変えていくという菊池さんの姿勢は見習うべき点だと思いました。自分自身も、何事も意欲を持って学んでいくことを大切に、今後のキャリアを形成していきたいです。

(20代・男性)

これからの自分の生き方を見つめ直す良いきっかけになりました。

(30代・女性)

これからの後半の人生に「力」が湧いてきました。キャリアについて、心の持ち方まで変わった気がしました。

(40代・男性)

菊池さんは素晴らしいお母さんだと思いました。諦めずに頑張る気持ちが強くなりました。感謝の気持ちでいっぱいです。

(40代・女性)

視点・考え方が変わりそうです。生きる勇気をもらいました。好奇心、向上心を持ち続けたいです。

(60代・男性)

学ぶことを、押しつけではなく、自身の疑問や感動体験を通して、自身の言葉で話されていて、励みになりました。

(60代・女性)

実体験から伝わるリアリティがあり、認め合うということを考えさせられました。

(50代・男性)

いろいろな経験を経て、人生を歩んでいる姿をみて感銘を受けました。学ぶことの大切さと喜びを学びました。

(50代・女性)

努力と前進し続けていることに感心すると同時に、私の100歳までの残りの人生に芽を植え付けてくださった！と思います。余生を何かに生かしたいと思いました。

(70代・女性)



各市民企画分科会の実行委員会からの報告につきましては、3/15更新のコムズホームページ（講座・イベント一覧「第20回コムズフェスティバル」の各市民企画分科会の欄）に掲載予定です。